

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無		電話	042(769)8286
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	企画・芸術文化 班
事務事業名	美術品等収集事業		事業コード	16110

1 総合計画における位置づけ

政策名	第6章	彩りある市民文化を創造します	事業開始年度
基本施策名	第1節	多彩な市民文化の振興	~63 年度
施策名	第1施策	豊かな市民文化の創造	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市美術品等収集基金条例
相模原市美術品等の収集に関する要綱

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
市民文化の振興に寄与するために美術品を収集し、広く公開、活用をすることにより美術の振興を図る。	一般市民
	対象数 61万人
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
美術品の収集 ・上田薫作品の購入 絵画2点 収集美術品の活用 ・絵はがき作成 ・公開展示 ・修復	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名 収蔵美術品収集計画
	計画年次 14年度~18年度
	美術品等収集調整会議、美術品等収集専門員の意見を聴きながら計画的に収集する。

4 評価指標

指標名	作品購入額	絵はがきの売上枚数
指標式	購入額 / 美術品等収集基金執行計画総額 × 100 (H14年度の計算式: 1000万 ÷ 1000万 × 100 = 100)	売上枚数 / 総作成枚数 (19,800枚) × 100 (H14年度の計算式: 200 / 19,800 × 100 = 1.01)
指標設定の意図	吾	売上枚数を把握することで、収蔵美術品の市民への浸透度を表す。

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	0.0	0.0	a 0.0	b 0.0	100.0	
指標	0.0	11.4	c 1.1	d 1.0	1.0	
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	1,756	1,068	1,770	1,770	1,830
	人員・時間数	1人・1年	1人・50時間	1人・0.3年	1人・0.3年	1人・0.5年
	人件費	8,420	209	2,809	2,809	2,090
	その他経費					
	合計	10,176	1,277	4,579	4,579	3,920
特定財源		227	21	20	20	

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 = 110.0\%$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	------------------------------------	----------------------------

理由： 今後も計画的に収集をしていく

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由： 着実にコレクションを増やすことで振興を図っている
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 B ▼	A : 妥当である	理由： 作品購入金額に変動がある。展覧会の有料化を図る必要がある
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由： 展示は都県内美術館で開催される優れた企画展で代替が利くが、市ゆかりの作品収集は代替はない。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由： 収蔵点数が少ないため、同じ作品の展示であること
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由： 美術振興を図る上で、効果的な施策である
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 公開、活用の工夫をすることによって可能
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明：</p> 適正な価格で購入するよう努める

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較		横須賀市:美術館を建設予定
	今後の進め方		説明 今後とも収蔵庫の確保等の課題をクリアしながら計画的に収集していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点